

令和2年6月定例会

6月5日～6月15日までの11日間

6月定例会は、松伏町長から20件の議案が上程され、質疑の結果、全ての議案が可決した。議案のうち、「松伏町国民健康保険条例の一部を改正する条例」は、新型コロナウイルス感染症に感染した被保険者に係る傷病手当金の支給について定めるもの。「松伏町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例」は、基準の一部の改正に伴い、連携施設の特殊業務を緩和するとともに、規定の整備をしたもの。「財産の取得について」は、町立小中学校における校内ネット環境を充実するための機器一式を取得するため。

人事

松伏町監査委員の選任（新任） 橋本 雄二 氏

監査委員安達君年氏の任期は、令和2年6月19日で満了となり、新たに選任されました。任期：令和2年6月20日から令和6年6月19日までの4年間

議案

「令和2年度松伏町一般会計補正予算（第1号）」

専決処分

総額 29億6,659万6千円の増額

○ 特別定額給付金事業費補助金	29億600万円
特別定額給付金事務費補助金	2,266万3千円
○ 子育て世帯臨時特別給付金事業費補助金	3,550万円
子育て世帯臨時特別給付金事務費補助金	244万3千円

問 特別定額給付金29億600万円の積算根拠について問う。

答 令和2年4月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口2万9,053人を積算根拠とし、29億600万円を計上した。

松伏町中間処理場整備工事（1期工事）請負契約の締結について

松伏町中間処理場整備工事（1期工事）請負契約を締結し契約及び財産の取得又は、処分に関する条例2条の規定。

問 入札を求めた業者に仕様書や最低制限価格を説明して入札したのか問う。

答 予定価格の制限の範囲・予定価格を設定して、範囲内で最低制限を設定して、予定価格と最低制限の間のうち最安値のところを落札者とする。

【落札者】 株式会社ナカノフドー建設

【落札金額】 4億4,193万6千円

令和2年度松伏町一般会計補正予算（第2号）

総額 2億9,719万円の増額

主な事業	・ 中小企業等支援事業	1億77万円
	・ プレミアム付商品券事業	7,198万円
	・ 小中学校ギガスクール構想事業	6,444万円
	・ 中小企業等応援クーポン事業	2,475万円
	・ P C R 検査運営等支援事業	515万円
	・ 農業者支援事業	100万円
	・ 公共交通事業者支援事業	40万円

主な質疑

問 財政調整基金の残高は。

答 補正予算歳入に3,599万円繰り入れたので、残高は2億6,225万円の予定。

問 災害発生時、避難所の三密回避や消毒資機材等の準備予算は。

答 新型コロナウイルスなど感染症を踏まえた避難所運営方針を定め、県のガイドラインに基づき対応していく。現在、パーテーションや防護服としての使い捨てガウンなどの資機材が非常に手に入らない状況だが、引き続き準備を進めていく。

問 プレミアム付商品券事業の制度設計、利用店舗の確保と地元事業者への支援。

答 1万円で1万3,000円の利用ができるプレミアム付商品券を2万セット販売し、今回の新型コロナウイルス対策で影響を受けた町内小規模店舗等での利用を勘案し、消費の喚起と町内商業の活性化を図る。10月から利用できるよう、準備を進めていきたい。

問 ギガスクール構想事業、国では児童・生徒一人に1台という。今回の補正予算でどのくらいの台数を整備するのか。

答 全児童・生徒の3分の2の台数を購入。

問 中小企業支援事業の給付金と、国の持続化給付金の、二重払いのチェックはどのようにするのか。

答 同意書・承諾書のようなものの提出を求めるよう検討したい。

問 P C R 検査運営支援事業の積算根拠と吉川市との負担割合は。

答 P C R 検査センターを立ち上げるにあたり、検査用消耗品100万円。物品の調達を一旦行政でおこない提供した。運営資金は、吉川市が240万円計上しているため、自治体の規模に応じて120万円とした。